

“うちには知財なんてない”と思っている経営者と、 それを支援したい弁理士のための 知財経営セミナー

「見えない強み（＝知財のタネ）」をどう見つけ出し、生かすのかを具体的に紹介！
行政による知財経営支援サービスについてもわかりやすく紹介！

■開催日時

2025年 9月17日〔水〕

◆時間14:00～16:30(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画（2週間閲覧可能）の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

「知財は大切。でも、何から始めればいいのか分からない」—— そんな中小企業やスタートアップの経営者、そして、そうした企業を知財面から支援したいと考えている弁理士の皆さまへ。

本セミナーでは、なぜ今「知財経営」なのかをていねいに解説しながら、“うちには知財なんて

ない”と思い混んでいる企業に眠っている、「見えない強み（＝知財のタネ）」をどう見つけ出し、生かすのかを具体的に紹介します。このような強みの抽出には、「質問の仕方」が大きく影響します。本セミナーでは、経営者自身の気づきを促す問いかけの工夫や、弁理士が伴走支援で果たせる役割についても、事例を交えて取り上げます。

さらに、行政による知財経営支援サービス（IPAS、知財経営支援モデル地域創出事業等）についてもわかりやすく紹介します。

経営と知財をどう結びつけるか —— “支援される側”にも“支援する側”にも、多くのヒントが詰まった内容です。

●講 師：古谷国際特許事務所 弁理士 松下 正 氏

●会 場：Zoomを使ったオンラインセミナー